

### 【設計主旨】

市街地に建つものづくり体験施設という設定で、南東側道路からは工房群が、北東側道路からは、展示ギャラリーが、それぞれ道行く人々に「この建物はなんだろう？」という関心をもってもらうようなファサードを心がけた。

また、エントランスホールに入った瞬間の吹抜け空間の気持ちよさ、高木越しに見える「ものづくりホール」への視線など、空間の明快さにも注意を払っている。

建物のプログラムとしては、受験生が「こうあるべきだ」と決め打ちしがちな部分をあえてはずすような構成を心がけた。例えば、「ものづくりホールのような大空間の上には宿泊室などは持ってこず、トップライトなどで気持ちのいいホールにしたい」といった、課題文にはなにも指定してないのに、「こうしたい」という思い込みが3階プランに影響を与える仕掛けがその例である。その他にもレストランが2階北東側にある配置であったり、浴室と工房系と宿泊室との関係から浴室の配置を迷わせる仕掛け、管理ゾーンの中のものづくりホールまでの一連の管理動線のつながりなど、『こっちを立てれば、あっちが立たず』的な課題になるように作成した。

また法規的な部分で、『3層吹抜け』の『竪穴区画』に対する知識も試している。

(という本人の解答例に1階区画の表示を忘れており、大きなことは言えないですが(汗))

### 【模範解答例作成後の感想】

一見シンプルに見えるが、解いてみるとなかなか手ごわいという課題を目指して作成してみました。

今回参加されたみなさんの案をみて、もうちょっと冒険してもよかったかな？と反省する部分もありました。提出された皆さんの案はとても勉強になりますね。

ベスト3を選ぶのは難しいですが、じっくり見てみたいと思います。

こういった機会ができてとても良かったです。

ありがとうございました。